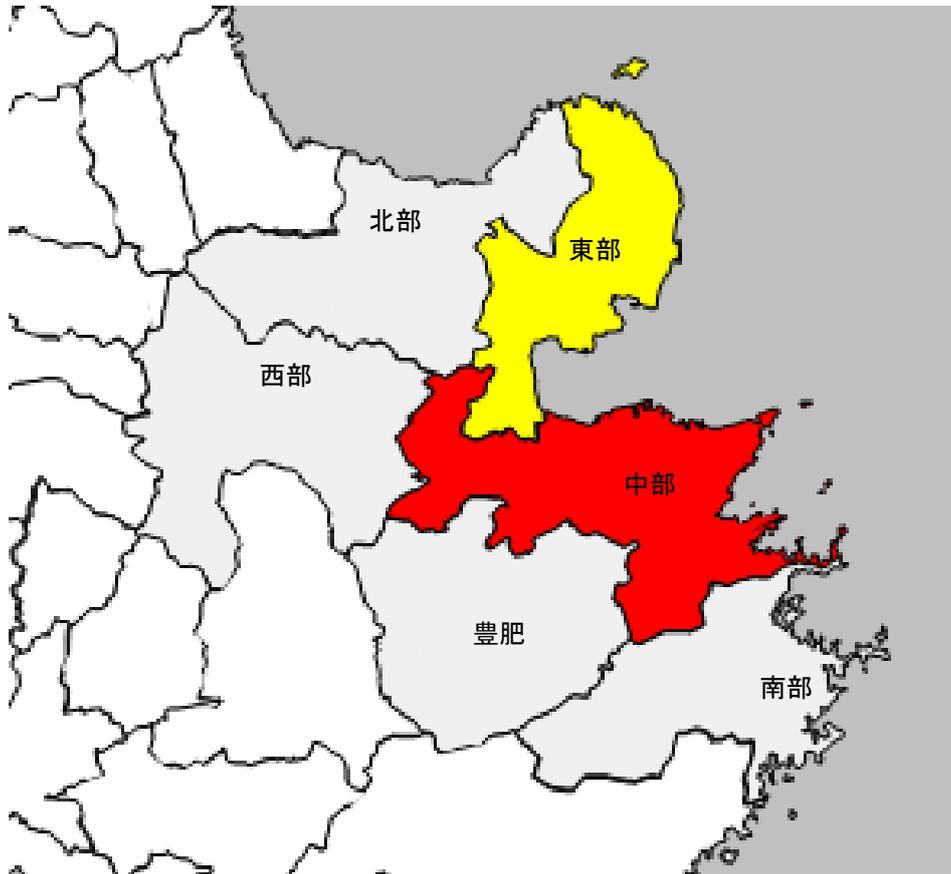


44. 大分県



4 4 大分県

A. 医療提供体制の現状

大分県の特徴は、(1) 多い病床数、看護師数、全国平均を下回る全身麻酔数、(2) 中部(大分)と東部(別府)への集中である。

(1) 多い病床数、看護師数、全国平均をやや上回る医師数、全身麻酔数

全県を通しての人口当たりの病床数の偏差値が 59、一般病床が 63、療養病床 50、精神病床 58、総医師数が 53 (病院勤務医数 55、診療所医師 50)、総看護師数が 66、全身麻酔数 51 と、病床数と看護師数は非常に多く、医師数、全身麻酔件数が全国平均をやや上回る。

(2) 中部(大分)と東部(別府)への集中、

中部(大分)と東部(別府)は、隣接する医療圏であり、この2つの医療圏に、大分県の66%の人口が集中するが、医師数の74%、総看護師の69%、全身麻酔の81%、が集中している。特に東部(別府)は、人口当たりの総病床数、一般病床、医師数、看護師数ともに多く、過剰感が強い。

他の地域は、病床数と一般病床と看護師数は多いが、病院勤務医数とDPC全身麻酔数が少ない、過疎地型の医療提供体制である。北部医療圏は東部への、西部医療圏と豊肥医療圏は、中部への依存が強い。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(東部)

東部(別府)は、人口約22万人、面積803/km²、人口密度は約270人/km²の、地方都市型二次医療圏である。東部には、全身麻酔件数年間1,000件を超える別府医療センター、全身麻酔件数年間500件以上の厚生連鶴見病院、新別府病院(救命救急)があり、中部(大分)に続く、大分県の医療拠点であり、北部からの患者の受診も多い。

人口当たりの総病床数の偏差値は69(一般病床74、療養病床61、精神病床56)、総医師数が57(病院勤務医数59、診療所医師52)、総看護師数76、全身麻酔数54と、医学部の無い地方都市としては極めて充実した医療資源を誇り、中部(大分)より人口当たりの医師数が多く、その結果、特に急性期病床の過剰感が強い。総高齢者ベッド数も偏差値58と充実している。

2010→40年の0-64歳の医療需要が32%減と全国平均より減少幅が少ないが、75歳以上の医療需要9%しか増えず、総医療需要は11%減という珍しいパターンである。将来に向け

て、急性期病床の一部削減や療養、亜急性期、回復期への転換を中心に進め、高齢者向けの施設・住宅は状況に応じて調整することが必要だろう。

(中部)

中部（大分）は、人口約 57 万人、面積 1,191/km²、人口密度は約 480 人/km²の、地方都市型二次医療圏である。中部には、大分大学（604 床、全麻 5,000 件以上、救命救急）や、全身麻酔件数年間 2,000 件を超える大分県立病院（救命救急）があり、大分県の医療の拠点として、日田、豊肥を中心に、全県から患者が集まってくる。また、1,000 件以上の医師会立アルメイダ病院（救命救急）、大分赤十字病院、250 件以上の大分岡病院、大分三愛メディカルセンターがある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 58（一般病床 63、療養病床 43、精神病床 61）、総医師数が 57（病院勤務医数 59、診療所医師 51）、総看護師数 66、全身麻酔数 56 と、高い医療資源レベルである。総高齢者ベッド数も偏差値 60 と充実している。

2010→40 年の大分県全体の総医療需要が 2%減、0-64 歳の医療需要が 31%減、中部の総医療需要が 16%増、0-64 歳の医療需要が 26%減、75 歳以上が 70%増を考えると、急性期病床の一部を、後期高齢者に対応する病棟に転換し、高齢者向けの施設・住宅の増強が求められる。

(南部)

南部（佐伯）は、人口約 8 万人、面積 904/km²、人口密度は約 90 人/km²であり、過疎型二次医療圏である。南部には、全身麻酔件数年間 250 件を超える健保南海病院がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 58（一般病床 66、療養病床 54、精神病床 48）、総医師数が 47（病院勤務医数 48、診療所医師 44）、総看護師数 63、全身麻酔数 38 と、一般病床と看護師数が特に多く、全身麻酔数が非常に少ない。

2010→40 年の総医療需要が 19%減、0-64 歳の医療需要が 47%減、75 歳以上 10%増を考えると、一般病床の一部を、削減または後期高齢者に対応する病棟に転換することが求められる。

(豊肥)

大分県西部の山間地に広がる豊肥（竹田）は、人口約 6 万人、面積 1,081/km²、人口密度は約 60 人/km²であり、過疎型二次医療圏である。1,000 km²を超える医療圏であり、人口密度も 100 人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域を抱える医療圏である。豊肥には、豊後大野市民病院、竹田医師会病院などがあるが、医療における大分への依存度が高い。

人口当たりの総病床数の偏差値は 53（一般病床 54、療養病床 50、精神病床 53）、総医師数が 45（病院勤務医数 43、診療所医師 51）、総看護師数 59、全身麻酔数 38 と、病床数、一般病床、看護師数は多いが、医師数、全身麻酔数が非常に少ない。この地域の患者は大分に受診することが多い。

2010→40 年の医療の総需要が 30%減、0-64 歳が 47%減、75 歳以上が 14%減であり、一

一般病床の一部を削減や地域内の集約、地域内と大分との連携を強化することによる急性期医療機能の維持を目指すべきであろう。

(西部)

大分県西南部の山間地に広がる西部（日田）は、人口約 10 万人、面積 1,224/km²、人口密度は約 80 人/km²であり、過疎型二次医療圏である。1,000 km²を超える医療圏であり、人口密度も 100 人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域を抱える医療圏である。西部には、全身麻酔件数年間 500 件を超える済生会日田病院があるが、医療における大分への依存度が高い。

人口当たりの総病床数の偏差値は 59（一般病床 53、療養病床 52、精神病床 65）、総医師数が 47（病院勤務医数 48、診療所医師 45）、総看護師数 63、全身麻酔数 40 と、病床数、一般病床数、総看護師数は全国平均を超えるが、医師数や全身麻酔数が少ない。

2010→40 年の医療の総需要が 18%減、0-64 歳が 43%減、75 歳以上が 7%増であり、急性期病床の一部を療養、亜急性期、回復期への転換、地域内と大分との連携を強化することによる急性期医療機能の維持を目指すべきであろう。

(北部)

北部（中津）は、人口約 17 万人、面積 1,137/km²、人口密度は約 150 人/km²であり、過疎型二次医療圏である。北部には、全身麻酔件数年間 500 件を超える中津市民病院があるが、医療における別府への依存度が高い。

人口当たりの総病床数の偏差値は 56（一般病床 56、療養病床 54、精神病床 54）、総医師数が 46（病院勤務医数 44、診療所医師 51）、総看護師数 61、全身麻酔数 44 と、病床数と看護師数が多めで、医師数と全身麻酔数が少ない。

2010→40 年の総医療需要が 11%減、0-64 歳の医療需要が 30%減、75 歳以上 6%増を考えると、一般病床の一部を、後期高齢者に対応する病棟に転換することが必要であろう。

表 44-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
大分県	1,196,529	33位	6,340	22位	188.7		26%	-20%	29%
東部	219,880	18%	803	13%	273.8	地方都市型	29%	-24%	9%
中部	570,182	48%	1,191	19%	478.7	地方都市型	22%	-12%	70%
南部	76,951	6%	904	14%	85.2	過疎型	32%	-35%	10%
豊肥	63,875	5%	1,081	17%	59.1	過疎型	39%	-39%	-14%
西部	98,415	8%	1,224	19%	80.4	過疎型	30%	-33%	7%
北部	167,226	14%	1,137	18%	147.1	過疎型	29%	-23%	6%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 44-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
大分県	160	1.9%	13.4	67	973	1.0%	81	52
東部	36	23%	16.4	74	194	20%	88	55
中部	63	39%	11.0	61	457	47%	80	51
南部	9	6%	11.7	62	61	6%	79	51
豊肥	7	4%	11.0	61	59	6%	92	58
西部	21	13%	21.3	87	75	8%	76	49
北部	24	15%	14.4	69	127	13%	76	49
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 44-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
大分県	20,074	1.3%	1,678	59	4,422	3.5%	370	76
東部	4,658	23%	2,118	69	942	21%	428	81
中部	9,143	46%	1,604	58	2,033	46%	357	74
南部	1,250	6%	1,624	58	169	4%	220	61
豊肥	873	4%	1,367	53	281	6%	440	82
西部	1,614	8%	1,640	59	374	8%	380	76
北部	2,536	13%	1,517	56	623	14%	373	76
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 44-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所施設数 (再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	無床診療所施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	有床診療所施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
大分県	973	1.0%	81	52	682	0.8%	57	43	291	2.9%	24.3	74
東部	194	20%	88	55	132	19%	60	45	62	21%	28.2	80
中部	457	47%	80	51	322	47%	56	43	135	46%	23.7	73
南部	61	6%	79	51	47	7%	61	45	14	5%	18.2	65
豊肥	59	6%	92	58	42	6%	66	48	17	6%	26.6	77
西部	75	8%	76	49	48	7%	49	39	27	9%	27.4	79
北部	127	13%	76	49	91	13%	54	42	36	12%	21.5	70
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 44-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
大分県	11,803	1.3%	986	63	2,934	0.9%	245	50	5,247	1.5%	439	58
東部	2,714	23%	1,234	74	1,036	35%	471	61	850	16%	387	56
中部	5,617	48%	985	63	660	22%	116	43	2,850	54%	500	61
南部	814	7%	1,058	66	252	9%	327	54	180	3%	234	48
豊肥	500	4%	783	54	157	5%	246	50	212	4%	332	53
西部	757	6%	769	53	286	10%	291	52	567	11%	576	65
北部	1,401	12%	838	56	543	19%	325	54	588	11%	352	54
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 44-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急 センター	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	がん診療 拠点病院	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
大分県	1	0.5%	0.8	47	6	1.6%	5.0	56	24,768	1.0%	2,070	51
東部	0	0%	0	43	1	17%	4.5	55	5,208	21%	2,369	54
中部	1	100%	1.8	51	4	67%	7.0	61	14,916	60%	2,616	56
南部	0	0%	0	43	0	0%	0	42	660	3%	858	38
豊肥	0	0%	0	43	0	0%	0	42	564	2%	883	38
西部	0	0%	0	43	1	17%	10.2	70	1,020	4%	1,036	40
北部	0	0%	0	43	0	0%	0	42	2,400	10%	1,435	44
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん 研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 44-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院勤務 医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
大分県	3,354	1.0%	280	53	2,207	1.1%	184	55	1,147	0.9%	96	50
東部	692	21%	315	57	467	21%	212	59	225	20%	102	52
中部	1,776	53%	311	57	1,219	55%	214	59	558	49%	98	51
南部	172	5%	224	47	113	5%	146	48	60	5%	78	44
豊肥	135	4%	211	45	72	3%	112	43	63	6%	99	51
西部	220	7%	223	47	140	6%	142	48	80	7%	81	45
北部	360	11%	215	46	197	9%	118	44	162	14%	97	51
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 44-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
大分県	14,958	1.4%	1,250	66	11,589	1.4%	969	63	3,369	1.9%	282	70
東部	3,348	22%	1,523	76	2,707	23%	1,231	75	641	19%	292	71
中部	7,033	47%	1,234	66	5,369	46%	942	62	1,664	49%	292	71
南部	901	6%	1,171	63	758	7%	984	64	144	4%	187	56
豊肥	676	5%	1,058	59	487	4%	762	54	189	6%	296	72
西部	1,132	8%	1,150	63	823	7%	836	57	308	9%	313	74
北部	1,868	12%	1,117	61	1,445	12%	864	59	423	13%	253	66
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

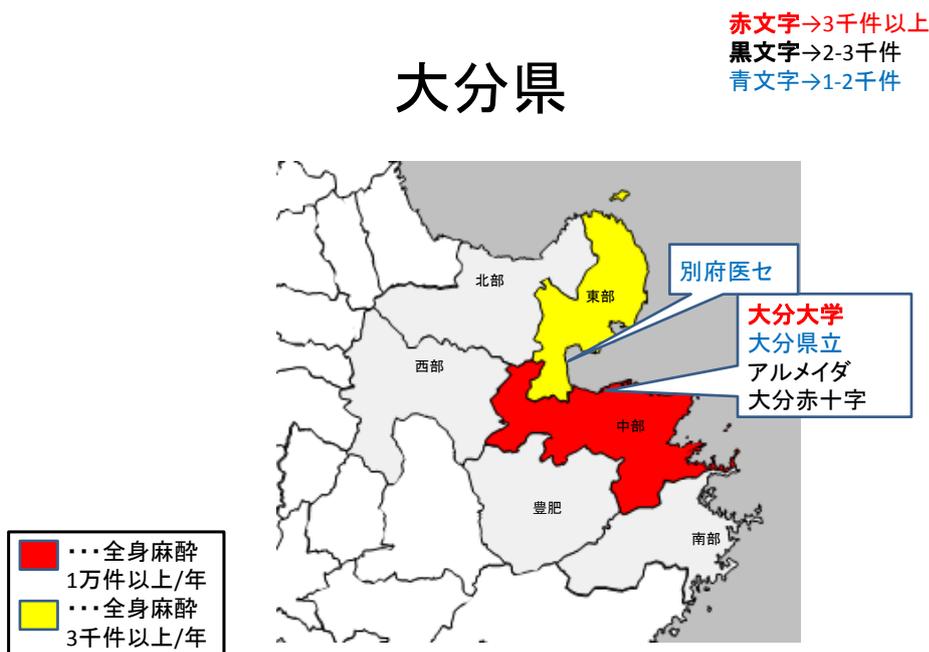
表 44-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
大分県	1,524	1.6%	127	63	1,074	1.7%	90	59
東部	364	24%	166	72	289	27%	131	69
中部	726	48%	127	63	505	47%	89	59
南部	103	7%	134	64	125	12%	162	76
豊肥	84	6%	132	64	25	2%	39	48
西部	95	6%	96	55	90	8%	91	59
北部	151	10%	91	54	40	4%	24	44
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病棟連絡協議会			

表 44-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
大分県	196	1.4%	11.6	53	12	1.5%	0.7	52	92	1.4%	5.4	54
東部	43	22%	12.4	54	5	42%	1.4	64	23	25%	6.6	62
中部	114	58%	18.2	65	3	25%	0.5	49	37	40%	5.9	57
南部	5	3%	3.7	38	0	0%	0	41	7	8%	5.2	52
豊肥	13	7%	8.6	47	2	17%	1.3	62	5	5%	3.3	40
西部	5	3%	3.0	37	0	0%	0	41	4	4%	2.4	34
北部	16	8%	6.1	43	2	17%	0.8	53	16	17%	6.1	58
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 44-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

表 44-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	75歳以上 1,000人 当り			介護保険 施設 ベッド数	75歳以上 1,000人 当り			総高齢者 住宅数	75歳以上 1,000人 当り		
		全国 シェア 県内 シェア	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差		全国 シェア 県内 シェア	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差				
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
大分県	22,518	1.3%	133	55	10,967	1.2%	65	49	11,551	1.5%	68	57
東部	4,801	21%	139	58	2,413	22%	70	52	2,388	21%	69	57
中部	9,062	40%	145	60	3,890	35%	62	46	5,172	45%	83	64
南部	1,894	8%	140	58	854	8%	63	47	1,040	9%	77	61
豊肥	1,845	8%	122	51	1,043	10%	69	52	802	7%	53	50
西部	1,653	7%	100	41	1,058	10%	64	48	595	5%	36	41
北部	3,263	14%	123	51	1,709	16%	65	48	1,554	13%	59	52
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数 の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老 人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数 の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢 者住宅、その他の合計			

表 44-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 収容数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
大分県	4,686	1.3%	28	55	5,528	1.1%	33	47	753	0.9%	4.5	47
東部	923	20%	27	53	1,148	21%	33	47	342	45%	9.9	57
中部	1,742	37%	28	55	2,020	37%	32	47	128	17%	2.0	42
南部	406	9%	30	59	448	8%	33	47	0	0%	0	39
豊肥	511	11%	34	65	475	9%	31	46	57	8%	3.8	46
西部	395	8%	24	48	619	11%	37	52	44	6%	2.7	44
北部	709	15%	27	53	818	15%	31	45	182	24%	6.9	52
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 44-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
大分県	6,146	2.0%	36.4	58	1,738	1.0%	10.3	47	1,095	1.2%	6.5	50
東部	1,182	19%	34.1	57	315	18%	9.1	45	230	21%	6.6	51
中部	3,001	49%	47.9	65	700	40%	11.2	48	596	54%	9.5	58
南部	522	8%	38.5	60	180	10%	13.3	52	116	11%	8.6	56
豊肥	341	6%	22.6	50	203	12%	13.4	52	9	1%	0.6	36
西部	240	4%	14.5	45	105	6%	6.3	40	23	2%	1.4	38
北部	860	14%	32.5	56	235	14%	8.9	44	121	11%	4.6	46
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 44-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
大分県	762,186	686,456	604,829	87	78	69	196,821	232,243	217,342	116	137	129
東部	134,248	120,866	106,181	86	77	68	38,624	41,925	37,581	112	121	109
中部	397,819	367,017	327,851	90	83	74	82,630	108,091	106,276	132	173	170
南部	40,780	33,603	27,710	78	64	53	15,262	16,850	14,866	113	124	110
豊肥	29,981	24,529	20,646	76	63	53	14,933	15,059	12,959	99	100	86
西部	55,501	46,543	39,141	81	68	57	17,518	19,356	17,677	106	117	107
北部	103,857	93,898	83,300	87	79	70	27,854	30,962	27,983	105	117	106
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 44-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			総介護需要 増減率
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	
全国		10%	-30%	58%	50%
大分県		-2%	-31%	29%	24%
東部	地方都市型	-11%	-32%	9%	5%
中部	地方都市型	16%	-26%	70%	61%
南部	過疎型	-19%	-47%	10%	5%
豊肥	過疎型	-30%	-47%	-14%	-17%
西部	過疎型	-18%	-43%	7%	3%
北部	過疎型	-11%	-30%	6%	3%
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 平成23年度介護給付費実態調査報告 厚生労働省 平成22年度国民医療費 厚生労働省				

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 44-2 大分県 2010年→40年医療介護需要の増減予測

